

大会長講演1 大規模臨床試験のインパクトと歪められたエビデンス

11月15日(木) 13:20~14:20 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 井上 裕二(山口大学)

- 1-A-1 大規模臨床試験のインパクトと歪められたエビデンス 75頁
岡田 正彦(水野記念病院)

学会長講演1 医療情報の過去・現在・未来—Data, Information, Intelligence 第3回 未来編

11月16日(金) 13:30~14:30 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 近藤 克幸(秋田大学)

- 2-A-2 医療情報の過去・現在・未来—Data, Information, Intelligence 79頁
第3回 未来編
木村 通男(浜松医科大学医療情報部)

特別講演1 ブレインマシン・インターフェースとニューロフィードバック

11月16日(金) 14:40~15:40 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 岡田 正彦(水野記念病院)

- 2-A-3 ブレインマシン・インターフェースとニューロフィードバック 82頁
川人 光男((株)国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所)

**特別講演2 医療情報を可触化するユーザビリティとインタラクションデザイン：
3Dナビゲーションと臓器立体モデルが切り開く最先端外科手術の世界**

11月17日(土) 11:10~12:10 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 岡田 正彦(水野記念病院)

- 3-A-2 医療情報を可触化するユーザビリティとインタラクションデザイン 83頁
：3Dナビゲーションと臓器立体モデルが切り開く最先端外科手術の世界
杉本 真樹(神戸大学大学院 医学研究科 消化器内科学分野)

大会企画1 電子化診療データを活用した疫学研究 - 医療情報学的観点から

11月16日(金) 10:10~12:10 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 山口 拓洋(東北大学)
岡田 美保子(川崎医療福祉大学)

- 2-A-1-1 電子化診療データを活用した疫学研究 86頁
岡田 美保子(川崎医療福祉大学医療情報学科)
- 2-A-1-2 因果関係に関する統計学的推論 86頁
山口 拓洋(東北大学大学院医学系研究科医学統計学分野)
- 2-A-1-3 電子診療情報の安全対策への活用 87頁
—MIHARIプロジェクトにおける薬剤疫学調査の事例紹介—
比嘉 辰伍(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部)
- 2-A-1-4 臨床情報の現状と将来 - 病院情報システムの視点から 87頁
豊田 建(株式会社HCI)
- 指定発言 合地 明(岡山大学) 87頁

大会企画2 その臨床検査、必要ですか？ 検査の有用性を考える

11月16日(金) 14:40～16:40 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長	太田吉夫(岡山大学) 井上裕二(山口大学)	
2-B-3-1	その臨床検査、必要ですか？ 検査の有用性を考える 井上 裕二(山口大学医学部附属病院医療情報部)	88頁
2-B-3-2	臨床の現場における検査の有効な活用法と必要な情報 野口 善令(名古屋第二赤十字病院総合内科)	88頁
2-B-3-3	がん検診の利益と不利益 濱島 ちさと(国立がん研究センター がん予防・検診研究センター)	89頁
2-B-3-4	臨床現場における診療情報を活用した検査の有用性評価と課題克服に向けた試み 石田 博(山口大学医学部附属病院 医療情報部)	89頁
指定発言	岡田 正彦(新潟大学名誉教授)	89頁

大会企画3 大規模災害、データ分散、災害に強い情報端末

11月17日(土) 10:10～12:10 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長	中谷 純(東北大学) 近藤 克幸(秋田大学)	
3-B-1	災害における医療情報とその対策システム ー現実、ヒューマンネットワーク、実用システムー 中谷 純(東北大学)	90頁

共同企画1 歯科診療に関する標準化の現状についてー在宅診療から医科歯科連携まで

11月14日(水) 14:40～16:10 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長	玉川 裕夫(大阪大学歯学部附属病院) 鈴木 一郎(新潟大学歯学総合病院)	
0-B-1	歯科診療に関する標準化の現状について ー在宅診療から医科歯科連携までー 玉川 裕夫(大阪大学歯学部附属病院)	93頁

共同企画2 電子クリニカルパスの標準化に向けて

11月14日(水) 14:10～16:10 C会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長	若宮 俊司(川崎医科大学) 豊田 建(九州大学)	
0-C-1-1	パスの電子化に対する取り組みと機能の標準化 若宮 俊司(川崎医科大学眼科学)	94頁
0-C-1-2	クリニカルパス基本用語マスター Basic Outcome Master(BOM Ver.2) の作成経緯と構造 副島 秀久(済生会熊本病院 TQM部)	94頁
0-C-1-3	電子クリニカルパスが備えるべき機能 今田 光一(黒部市民病院 医療情報部 (日本クリニカルパス学会電子化委員会))	94頁
0-C-1-4	電子カルテシステムとクリニカルパス 岡部 麻歩(日本電気株式会社)	95頁
0-C-1-5	電子クリニカルパスにおけるオールバリアンス解析 若田 好史(九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター)	95頁
0-C-1-6	電子クリニカルパスの標準化 豊田 建(九州大学病院メディカルインフォメーションセンター)	95頁
指定発言	白鳥 義宗(岐阜大学医学部附属病院)	95頁

共同企画3 処方せん記載方法在り方検討会その後 －1回量入力を基本としたシステム開発の現状について

11月15日(木) 10:00～12:00 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長 土屋 文人(日本病院薬剤師会)
下邨 雅一(保健医療福祉情報システム工業会)

1-B-1 処方せん記載方法在り方検討会その後 96頁
－1回量入力を基本としたシステム開発の現状について－
土屋 文人(日本病院薬剤師会)

共同企画4 まずは「安全」の話をしよう！ ～日本麻酔科学会における周術期医療の安全化対策とIT化の取り組み

11月15日(木) 10:00～11:30 C会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長 澤 智博(日本医療情報学会、日本麻酔科学会)

1-C-1 まずは「安全」の話をしよう！ 97頁
～日本麻酔科学会における周術期医療の安全化対策とIT化の取り組み～
澤 智博(日本麻酔科学会安全委員会・JSAPIMSWG・帝京大学)

共同企画5 周産期医療ICTの国内・国際展開と震災経験の活用

11月15日(木) 10:00～12:00 D会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)

座長 原 量宏(日本産婦人科医会・日本医療情報学会)
山田 恒夫(一般財団法人医療情報システム開発センター)

1-D-1-1 周産期電子カルテによる地域連携～当センターでの運用 98頁
木戸 道子(日本赤十字社医療センター 産婦人科)

1-D-1-2 周産期電子カルテによる地域連携 98頁
鈴木 真(亀田総合病院 総合周産期母子医療センター)

1-D-1-3 周産期遠隔医療へのICT利活用の国際事例 98頁
－タイ・ピサヌロークの事例－
尾形 優子(株式会社ミトラ)

1-D-1-4 東日本大震災時の妊婦・乳幼児メール相談の分析・評価 99頁
小山内 夕乃(株式会社シャイニング)

1-D-1-5 東日本大震災を乗り越えた岩手県周産期医療情報ネットワーク 99頁
「いーはとーぶ」の震災後の改良
松戸 利享(岩手県保健福祉部医療推進課)

共同企画6 医用画像情報の交換における問題と情報共有に向けた課題

11月15日(木) 14:30～16:00 G会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2)

座長 安藤 裕(放射線医学研究所 重粒子医科学センター病院)
松田 恵雄(埼玉医科大学総合医療センター)

1-G-2 医用画像情報の交換における問題と情報共有に向けた課題 100頁
松田 恵雄(埼玉医科大学総合医療センター)

共同企画7 糖尿病医療の情報化に関する合同委員会の活動と成果

11月15日(木) 16:10~17:40 G会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2)

座長 田嶋 尚子(東京慈恵会医科大学)
中島 直樹(九州大学)

- 1-G-3 糖尿病医療の情報化に関する合同委員会の活動報告 101頁
「糖尿病ミニマム項目セット」の策定とその展開
中島 直樹(日本医療情報学会)

共同企画8 病院情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策

11月16日(金) 9:00~11:00 F会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1)

座長 梅里 良正(日本大学医学部)
大原 信(筑波大学附属病院)

- 2-F-1 病院情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策 102頁
梅里 良正(日本医療機能評価機構 患者安全推進協議会 IT化・情報機器部会)

共同企画9 医療用医薬品におけるバーコードの利活用

11月16日(金) 15:50~17:50 G会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2)

座長 池田 和之(奈良県立医科大学附属病院)
土屋 文人(日本病院薬剤師会)

- 2-G-3 医療用医薬品バーコード表示とその課題 103頁
小川 倫洋(厚生労働省医薬食品局)

共同企画10 医療情報領域におけるSpecialistの育成について考える

11月16日(金) 9:00~10:30 H会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長 奥田 保男(日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構)
小笠原 克彦(日本医療情報学会)

- 2-H-1 医療情報領域におけるSpecialistの育成について考える 104頁
奥田 保男(放射線医学総合研究所)

共同企画11 遠隔医療の推進、僻地や在宅医療、災害復興への展望

11月16日(金) 10:40~12:10 H会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長 本多 正幸(長崎大学医学部附属病院医療情報部)
酒巻 哲夫(群馬大学医学部附属病院医療情報部)

- 2-H-2 遠隔医療の推進、僻地や在宅医療、災害復興への展望 105頁
酒巻 哲夫(群馬大学医学部附属病院)

指定発言 塚前 護(厚生労働省医政局研究開発振興課医療技術情報推進室)

共同企画12 番号制度下における医療情報の活用と保護に関する検討

11月16日(金) 14:40~16:40 H会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長 秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター)
中安 一幸(厚生労働省・北海道大学)

- 2-H-3 番号制度下における医療情報の活用と保護に関する検討 106頁
秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター)

共同企画13 治験、臨床研究、製造販売後調査・試験のIT化のこれから

11月17日(土) 9:00~11:00 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 木村 通男(日本医療情報学会)
小出 大介(日本薬剤疫学会)

- 3-A-1 治験、臨床研究、製造販売後調査・試験のIT化のこれから 107頁
(日本医療情報学会、日本薬剤疫学会、日本臨床薬理学会、日本臨床試験研究会の共同ワークショップ)
小出 大介(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学システム)

共同企画14 ユーザーメイドシステムの費用対効果

11月17日(土) 13:30~15:30 C会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長 吉田 茂(名古屋大学医学部附属病院)
櫃石 秀信(加古川東市民病院)

- 3-C-3-1 ユーザーメイドシステムの費用対効果 108頁
太田原 顕(山陰労災病院 循環器科)
- 3-C-3-2 電子カルテと連携するFileMakerで開発した透析管理システム 108頁
草深 裕光(名古屋記念病院 総合内科)
- 3-C-3-3 ユーザーメイドシステムにおける仕様書の存在意義 108頁
吉田 茂(名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター)
- 3-C-3-4 ユーザーメイドシステムの費用対効果 109頁
—大阪医療センターのカード型カルテ—
岡垣 篤彦(独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター)
- 3-C-3-5 ユーザーメイドシステムの費用対効果: End User Computingの管理 109頁
山本 康仁(都立広尾病院小児科)

産官学共同企画 個人情報保護法の医療等分野個別法

11月17日(土) 13:30~15:30 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 中安 一幸(厚生労働省・北海道大学大学院)

- 3-A-3 産官学共同企画2012 113頁
—個人情報保護法の医療等分野個別法—
中安 一幸(北海道大学大学院保健科学研究所・厚生労働省政策統括官付情報政策担当参事官室)

学会企画 医療情報技師育成事業10周年記念フォーラム

総司会 長澤 亨(高崎医療福祉大学)

11月15日(木) 13:20~13:40 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

フォーラムの開催にあたって

木村 通男(日本医療情報学会会長) 渡邊 亮一(医療情報技師育成部会会長) 116頁

学会企画 フォーラム1 「医療情報技師育成事業のあり方を考える —これまでの10年を振り返ってこれからの展望する—」

11月15日(木) 13:40~15:10 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長 石川 澄(社会医療法人社団沼南会本部) 内藤 道夫(藤田保健衛生大学医療科学部)

- 1-B-2 医療情報技師育成事業のあり方を考える 117頁
—これまでの10年を振り返ってこれからの展望する—
石川 澄(社会医療法人社団沼南会本部)

学会企画 フォーラム2 「医療情報技師会の現状と課題」

11月15日(木) 15:20~16:50 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長 五味 悠一郎(豊橋創造大学情報ビジネス学部) 宮原 勅治(川崎医科大学医療資料学教室)

- 1-B-3 医療情報技師会の現状と課題 117頁
五味 悠一郎(豊橋創造大学 情報ビジネス学部)

シンポジウム1 歯科における医療連携の現状と課題

11月14日(水) 16:20~17:50 B会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長 森本 徳明(矯正歯科 森本)

- | | | |
|---------|--|------|
| 0-B-2-1 | 大学病院における医科歯科連携と病院情報システム
新美 奏恵(新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部) | 121頁 |
| 0-B-2-2 | ~歯科口腔外科を持つ公的病院の現状~
西田 節子(広島赤十字・原爆病院 診療記録管理課) | 121頁 |
| 0-B-2-3 | 他科・他職種との情報連携
中安 一幸(北海道大学大学院保健科学研究所) | 122頁 |

シンポジウム2 「臨床検査の医療情報」~ここまでできる臨床検査の情報化~

11月15日(木) 14:30~17:30 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 清水 一範(重粒子医科学センター病院 臨床検査室)
中安 一幸(厚生労働省)

- | | | |
|---------|---|------|
| 1-A-2-1 | 臨床検査室の品質マネジメントシステム ISO 15189 における医療情報面からの取組
~検査室の品質を情報化で支援する~
大久保 滋夫(東京大学医学部附属病院 検査部) | 123頁 |
| 1-A-2-2 | RFID活用による臨床支援~新たな検体管理へ
平沢 修(株式会社テクノメディカ) | 124頁 |
| 1-A-2-3 | 自動分析装置接続の標準化への取り組み~生まれ変わる検査情報システムとの接続
石井 尚実(株式会社日立ハイテクノロジーズ) | 124頁 |
| 1-A-2-4 | 臨床検査項目標準コード(JLAC10コード) 最新情報~今後の方向性
康 東天(九州大学病院検査部) | 124頁 |
| 1-A-2-5 | 感染制御に役立つ感染制御支援システム
~ICT(Infection Control Team)とICT(Information Communication Technology)の融合
安達 数馬(アイテック阪急阪神株式会社) | 125頁 |
| 1-A-2-6 | 臨床検査の医療情報標準化最新動向
~標準化導入事例を紹介~
井口 健(大阪医科大学附属病院 中央検査部) | 125頁 |

シンポジウム3 在宅医療における医療介護福祉連携

11月15日(木) 14:30~16:00 D会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)

座長 秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター)
土屋 文人(日本薬剤師会)

- | | | |
|-------|---|------|
| 1-D-2 | 在宅医療における医療介護福祉連携
秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター) | 126頁 |
|-------|---|------|

シンポジウム4 ITによる地域医療連携のあり方(日本医療情報学会・日本医師会共同シンポジウム)

11月16日(金) 16:20~17:50 A会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F スノーホール)

座長 山本 隆一(東京大学大学院情報学環)
石川 広己(日本医師会)

- | | | |
|---------|---|------|
| 2-A-4-1 | ITによる地域医療連携のあり方(日本医療情報学会・日本医師会共同シンポジウム)
山本 隆一(東京大学大学院情報学環) | 127頁 |
| 2-A-4-2 | 二次医療圏を超えた地域連携における標準的なアーキテクチャの検討
有倉 陽司(内閣官房情報通信技術(IT)担当室) | 127頁 |

2-A-4-3	ITによる地域医療連携の構築と運営における課題 近藤 克幸 (秋田大学医学部附属病院)	128頁
2-A-4-4	地域医師会のITを用いた医療連携・医療情報共有の事例紹介 川出 靖彦 (岐阜県医師会)	128頁
2-A-4-5	ITによる地域医療連携のあり方 —地方での導入過程における課題— 秋山 祐治 (川崎医療福祉大学 医療情報学科)	128頁
2-A-4-6	機は熟した!! ITによる地域医療連携 石川 広己 (日本医師会)	129頁

シンポジウム5 ISO TC215医療情報国際標準化の動向と我が国の課題

11月16日 (金) 14:40～16:10 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長	岡田 美保子 (川崎医療福祉大学) 豊田 建 (株式会社HCI)	
2-C-3-1	ISO/TC215と関連標準化団体のハーモナイゼーション 豊田 建 (ISO/TC215国内対策委員長)	130頁
2-C-3-2	ISO TC215各ワーキンググループの活動 岡田 美保子 (川崎医療福祉大学医療情報学科)	130頁
2-C-3-3	患者安全 (JWG7) について 平井 正明 (一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会)	131頁

シンポジウム6 Semiotic triangleの「はざま」で (ISO TC215 WG3 活動報告)

11月16日 (金) 9:00～10:30 D会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)

座長	大江 和彦 (東京大学 大学院医学系研究科 医療情報経済学) 廣瀬 康行 (琉球大学 医学部附属病院 医療情報部)	
2-D-1-1	Semiotic triangleの「はざま」で (ISO TC215 WG3 活動報告) 廣瀬 康行 (琉球大学医学部附属病院医療情報部)	132頁
2-D-1-2	ISO 17115 解題 土井 俊祐 (千葉大学医学部附属病院)	132頁
2-D-1-3	17115 改訂に際しての一考察 廣瀬 康行 (琉球大学医学部附属病院)	132頁
2-D-1-4	概念特性記述の考え方を利用したISO/TS17117改訂 今井 健 (東京大学 大学院医学系研究科)	133頁

シンポジウム7 ミニマム患者情報は災害医療・救急医療にとどまらず地域医療の礎

11月16日 (金) 9:00～11:00 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長	栗原 幸男 (高知大学)	
2-E-1-1	地域医療の礎としてのミニマム患者情報 栗原 幸男 (高知大学医学部看護学科)	134頁
2-E-1-2	ミニマム患者情報に関する地域医療連携における活用の課題 石黒 満久 (株式会社NTTデータ ライフサポート事業本部)	134頁
2-E-1-3	ミニマム患者情報の外形要件 中安 一幸 (北海道大学大学院保健科学研究院)	135頁
2-E-1-4	ミニマム患者情報の利用場面と利用者権限 田中 武志 (広島大学)	135頁
2-E-1-5	ミニマム患者情報に関するアクセス制御の考察 木村 映善 (愛媛大学附属病院医療情報部)	135頁
指定発言	石川 澄 (広島大学医学部 名誉教授)	135頁

シンポジウム8 臨床現場に潜在するリスクとその回避のための支援技術

11月16日（金）14:40～16:10 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	保坂 良資（湘南工大） 牧野 秀夫（新潟大学）	
2-I-3-1	臨床現場のリスクと安全支援技術 保坂 良資（湘南工科大学工学部人間環境学科）	136頁
2-I-3-2	医療機器誤認防止に必要なGS1-128バーコードおよび2次元シンボルのダイレクトマーキング 酒井 順哉（名城大学大学院都市情報学研究所 保健医療情報学）	136頁
2-I-3-3	コンピュータシステム活用により看護現場のリスクを軽減する 池上 峰子（神戸大学医学部附属病院 看護部・医療情報部）	137頁
2-I-3-4	災害現場および病院内でのRFIDタグ応用方法 牧野 秀夫（新潟大学工学部）	137頁
2-I-3-5	ZigBeeにおける実効転送速度低下要因の検討 芦田 廣（防衛医学研究センター情報システム研究部門）	137頁
2-I-3-6	臨床現場に潜在するリスクとその回避のための支援技術 ～看護分野の情報システムに潜在する危険要素～ 柏木 公一（国立看護大学校）	138頁
2-I-3-7	動線予測の難しい医療現場に必要な情報基盤 ～病棟と災害現場が持つ共通性に着目して～ 瀬戸 僚馬（東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科）	138頁

ワークショップ1 臨床検査標準コードの現状と課題

11月15日（木）10:00～11:30 F会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1）

座長	加藤 元一（洛和会音羽病院 臨床検査科） 真鍋 史朗（大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座 医療情報学）	
1-F-1	臨床検査標準コードの現状と課題 真鍋 史朗（大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座 医療情報学）	141頁

ワークショップ2 障害者（主に視覚障害者）に対する医療での情報保障

11月16日（金）10:40～12:10 B会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール）

座長	森崎 市治郎（大阪大学歯学部附属病院 病院長） 高岡 裕（神戸大学医学部附属病院 医療情報部）	
2-B-2	医療における視覚障害者への情報保障 高岡 裕（神戸大学医学部附属病院 医療情報部）	141頁

ワークショップ3 診療情報電子化時代の情報開示のための印刷ルールのあり方

11月16日（金）14:40～16:10 E会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201）

座長	山本 隆一（東京大学情報学環） 篠田 英範（保健医療福祉情報システム工業会）	
2-E-3	診療情報電子化時代の診療記録開示のための印刷ルールのあり方 篠田 英範（一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会）	142頁

ワークショップ4 医用画像オンライン伝送基盤の検討と課題

11月17日 (土) 13:30~15:00 B会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)

座長 島井 健一郎 (徳島大学病院 病院情報センター)
木村 映善 (愛媛大学 医療情報学)

3-B-2 医用画像オンライン伝送基盤の検討と課題 142頁
~医療情報オンライン伝送基盤の実現を目指して~
島井 健一郎 (徳島大学病院 病院情報センター)

**ワークショップ5 チーム医療を促進する指示のシステム化を目指して
~標準化が遅れている指示の実態と問題点**

11月17日 (土) 9:00~10:30 H会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長 宇都 由美子 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)

3-H-1 チーム医療を促進する指示のシステム化を目指して 143頁
宇都 由美子 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科医療システム情報学)

ワークショップ6 システムベンダーと語る看護過程・看護計画

11月17日 (土) 10:40~12:10 H会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長 柏木 公一 (国立看護大学校)

3-H-2 システムベンダーと語る看護過程・看護計画 143頁
柏木 公一 (国立看護大学校)

一般口演1 ソフトウェア工学・知識工学 (オントロジー・言語処理・解析)

11月15日 (木) 14:30~16:00 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長 鈴木 隆弘 (千葉大学医学部附属病院 企画情報部)
笹井 浩介 (コニカミノルタエムジー株式会社 開発センター)

1-C-2-1 生物統計学語彙の構造化を目指した用語収集システムの構築と語彙の階層化 146頁
西本 尚樹 (北海道大学 探索医療教育研究センター)

1-C-2-2 分子標的薬の承認審査報告書における審査のポイント抽出とその解析の試み 146頁
小野 大樹 (香川大学 大学院 医学系研究科)

1-C-2-3 多施設間の統合退院サマリーデータベースの構築 146頁
鈴木 隆弘 (千葉大学医学部附属病院 企画情報部)

1-C-2-4 ICU看護研修における多面的な技能の習得を促進する新教材: CHARM Pad 147頁
西村 悟史 (大阪大学産業科学研究所)

1-C-2-5 受診理由のコーディング支援ツールの開発 147頁
森田 瑞樹 (東京大学知の構造化センター)

1-C-2-6 退院時要約に見られる検査定量値と対応する定性表現文字列の自動抽出 147頁
篠原 (山田) 恵美子 (東京大学医学部附属病院)

一般口演2 用語・病名

11月15日 (木) 16:10~18:10 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター F 中会議室301)

座長 高林 克日己 (千葉大学医学部附属病院企画情報部)
竹村 匡正 (兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科)

1-C-3-1 ICD-11改訂作業の現状分析: α から β フェーズへの移行に際して 148頁
小川 俊夫 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)

1-C-3-2	多施設間情報共有のための用語集マッピング支援機能の開発 長井 美和 (香川大学大学院医学系研究科)	148頁
1-C-3-3	標準臨床検査マスタにおける頻用検査項目の充足性に関する調査研究 山上 浩志 (東京大学大学院医学系研究科)	148頁
1-C-3-4	生薬の概念モデルの被覆率を幾つかの用語資源にて検証した 山本 俊成 (琉球大学 医学部附属病院 医療情報部)	149頁
1-C-3-5	病院情報システムに登録された口腔関連病名と医科病名との共起性 小畑 充彦 (大阪大学歯学部附属病院医療情報室)	149頁
1-C-3-6	診療記事におけるキーワード検索後自動真偽質問応答の試み 富永 勉 (JAとりで総合医療センター)	149頁
1-C-3-7	核医学における頻用コード集を用いたマスタコード策定標準化の検討 遠藤 駿 (会津大学 システム知能学講座)	150頁
1-C-3-8	指示のシステム化に不可欠な業務フローと用語の標準化 一処方オーダーと処方指示のシステム間齟齬とその解決のプロセス 鳥越 千秋 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院)	150頁

一般口演3 医療アセスメント (医療経済・病院経営)

11月15日 (木) 16:10~17:55 D会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)

座長	森口 博基 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部医療情報学講座) 長瀬 啓介 (金沢大学附属病院 経営企画部)	
1-D-3-1	HIV診療の原価計算に関する一考察 田村 光平 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)	151頁
1-D-3-2	医療分野における原価計算の最新応用 秋山 昌範 (東京大学政策ビジョン研究センター)	151頁
1-D-3-3	腎代替療法の構成の違いに基づく費用対効果の比較 清水 詩子 (新潟大学医学部保健学科)	151頁
1-D-3-4	脳梗塞における入院機能別コストテーブルの開発：医療資源消費把握における ポピュレーションアプローチ 大坪 徹也 (京都大学大学院医学研究科医療経済学分野)	152頁
1-D-3-5	C型慢性肝炎ジェノタイプ1 b高ウイルス量患者へのPegIFN/RBV併用療法における 48週標準治療と72週延長療法との費用対効果比較 石田 博 (山口大学医学部附属病院医療情報部)	152頁
1-D-3-6	医学管理料算定支援システムの限界とその機能向上のための要因分析に関する研究 岩穴口 孝 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院医療情報部)	152頁
1-D-3-7	社会シミュレーション手法の医療政策・経営への応用に関する研究 一高齢社会における医療需要の変質と供給体制を考える一 小塩 篤史 (日本医科大学医療管理学教室)	153頁

一般口演4 システム開発

11月15日 (木) 10:00~11:15 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長	遠藤 晃 (北海道大学病院 医療情報部) 村永 文学 (鹿児島大学病院 医療情報部)	
1-E-1-1	SISS(Stressor Information Sharing System)の開発 小泉 元徳 (長岡技術科学大学 医用福祉工学研究室)	154頁
1-E-1-2	編集機能を付加した情報統合ポータルを用いたカンファレンスシステムの有用性の検討 佐々木 康夫 (岩手県立中央病院)	154頁
1-E-1-3	電子カルテに対応したeCRF作成モジュールの作成 松村 泰志 (大阪大学大学院医学系研究科医療情報学)	154頁

1-E-1-4	携帯電話を用いた外来患者案内システムの実証実験および実用化に関する考察 大前 浩司 (NTTドコモフロンティアサービス部)	155頁
1-E-1-5	問題指向型連続タイムラインビューによるモバイル端末を用いた医療情報の効率的活用 渋谷 昭子 (日本大学医学部)	155頁

一般口演5 教育・研修 (看護教育)

11月15日 (木) 14:30~16:00 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長	山内 一史 (岩手県立大学 看護学部) 片山 千鶴子 (東北大学病院 メディカルITセンター)	
1-E-2-1	新人看護職員を対象とした「個人情報保護」講義内容の検討 菖蒲澤 幸子 (盛岡赤十字病院)	156頁
1-E-2-2	看護情報専門看護師と医療情報技師に求められる情報能力の比較 山内 一史 (岩手県立大学看護学部)	156頁
1-E-2-3	認定看護管理者研修における看護情報教育の評価 野村 優子 (兵庫県立大学大学院応用情報学科)	156頁
1-E-2-4	情報科学演習における学生の学習行動の経年的変化 安田 晃 (島根大学医学部医療情報学講座)	157頁
1-E-2-5	電子カルテシステムによる看護学生教育の2年間の比較 横山 重子 (社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院)	157頁
1-E-2-6	臨床看護研究における引用文献の分析 今田 敬子 (国際医療福祉大学)	157頁

一般口演6 教育 (教育ツール)

11月15日 (木) 16:10~18:10 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長	入江 真行 (和歌山県立医科大学先端医学研究所 医学医療情報研究部) 根本 明宜 (横浜市立大学附属病院 医療情報部)	
1-E-3-1	匿名化電子化カルテシステムを用いた医学部学生への医療安全教育の取り組み 山崎 友義 (宮崎大学医学部附属病院 医療情報部)	158頁
1-E-3-2	KinectTMを応用した自己学習支援ツールの評価精度の研究 北島 泰子 (東京有明医療大学)	158頁
1-E-3-3	電子教材を用いたサマリー教育プログラムの開発 伊藤 由美 (国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 診療情報アナリスト養成分野)	158頁
1-E-3-4	電子カルテを用いた教育における教育用マニュアルの評価 江田 哲也 (国際医療福祉大学)	159頁
1-E-3-5	タッチデバイスに特化した学習コンテンツ用フレームワークの開発 長谷川 慎 (会津大学 先端情報科学研究センター 医学・医療クラスター)	159頁
1-E-3-6	模擬診療記録による医療専門職をめざす学生の教育 外山 比南子 (国際医療福祉大学 大学院)	159頁
1-E-3-7	医療専門職における医療情報教育の現状比較 内藤 道夫 (藤田保健衛生大学医療科学部医療経営情報学科)	160頁
1-E-3-8	介護保険施設における専門職の能力発展に関する質的調査—管理栄養士の場合 太田 久彦 (東海学園大学)	160頁

一般口演7 医療支援 (医療支援システム)

11月15日 (木) 16:10~18:10 F会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1)

座長	仲野 俊成 (関西医科大学 大学情報センター) 渡辺 宏樹 (東京大学医学部附属病院 企画情報運営部)	
1-F-2-1	疾患マネジメントシート構成要素に対応した汎用化ツールの開発 須田 博 (富士通山口情報)	161頁

1-F-2-2	初期診断におけるコンピュータ診断支援システムの構築 齊藤 宏和 (大阪大学大学院医学系研究科医療情報学)	161頁
1-F-2-3	既存電子カルテシステムの仕組みを応用した臨床決断支援システムの構築 嶋田 元 (聖路加国際病院 医療情報センター)	161頁
1-F-2-4	DWH診療支援を使ったチーム医療システムの利用者評価について 川本 俊治 (NHO 呉医療センター)	162頁
1-F-2-5	電子カルテにおける新たなテンプレート機能を用いた記事連携による二次利用環境の構築 藤本 智裕 (市立池田病院)	162頁
1-F-2-6	インターネットで診療報酬が計算可能な簡易システムの開発と検討 北口 周弘 (大阪電気通信大学)	162頁
1-F-2-7	急性期総合病院における摂食・嚥下リハビリテーションシステム導入効果と 摂食機能療法支援ツールの開発 永田 智子 (島根県立中央病院 リハビリテーション科)	163頁

一般口演8 病院情報システム (MMI)

11月15日 (木) 10:00~12:00 G会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2)

座長	赤澤 宏平 (新潟大学歯学総合病院 医療情報部) 大佐賀 敦 (秋田大学医学部附属病院 医療情報部)	
1-G-1-1	ゼロ処方システムの開発と運用 永田 啓 (滋賀医科大学医療情報部)	164頁
1-G-1-2	問題指向型連続タイムラインビューを搭載したモバイルデバイスとその応答速度の評価 小川 圭介 (KDDI研究所)	164頁
1-G-1-3	オーダーエントリーシステムにおける処方作成・発行操作の施設間比較研究 美代 賢吾 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部)	164頁
1-G-1-4	外来超音波検査算定漏れ解消を目指した実施入力画面の改善とその効果の定量的評価 横田 慎一郎 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部)	165頁
1-G-1-5	内視鏡検査進捗管理システムの構築による部門システム機能の拡張 香川 泰俊 (神戸大学医学部附属病院医療情報部)	165頁
1-G-1-6	放射線治療部門における患者への説明として用いるタブレット端末の使用経験について 守本 京平 (県立広島病院)	165頁
1-G-1-7	仮想化システムでのタブレット端末の導入のメリット 太田原 顕 (山陰労災病院 医療情報室)	166頁
1-G-1-8	電子カルテ版管理における修正内容の視認性を高める差分表示ビューアの開発 壽山 雄己 (富士通株式会社)	166頁

一般口演9 病院情報システム (運用・管理・障害対策)

11月15日 (木) 10:00~12:00 H会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長	宮本 正喜 (兵庫医科大学 医療情報学) 木村 映善 (愛媛大学医学部附属病院 医療情報部)	
1-H-1-1	病院情報システムのダウン時シミュレーション訓練の実際と考察 鎌田 美恵子 (東京都立多摩総合医療センター 看護部/情報システム管理室)	167頁
1-H-1-2	ネットワーク監視システムとパトライトによる保守性の向上 柳田 一郎 (医療法人神甲会隈病院)	167頁
1-H-1-3	自然言語処理技術を利用した障害事例検索システムの開発 西川 太樹 (岐阜大学大学院 工学研究科)	167頁
1-H-1-4	医療現場に則した新しいSLAの提案 宮原 勅治 (川崎医科大学 医療資料部)	168頁
1-H-1-5	災害対策としての医療データバックアップ環境の構築 池水 孝之 (東京女子医科大学 東医療センター 医療情報映像室)	168頁

1-H-1-6	秘密分散技術を用いたHISバックアップクラウド環境の検討 黒田 知宏 (京都大学医学部附属病院)	168頁
1-H-1-7	BCP (事業継続計画) を意識した電子カルテバックアップシステムの構築 ～地域連携システムを利用したバックアップデータの緊急時参照機能の実装～ 木村 博典 (国立病院機構 長崎医療センター 総合情報センター)	169頁
1-H-1-8	緊急時電子カルテ参照システムの構築 杉本 喜久 (滋賀医科大学附属病院医療情報部)	169頁

一般口演10 病院情報システム (医療安全1)

11月15日 (木) 14:30～15:45 H会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長	中島 和江 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部) 小塩 篤史 (日本医科大学 医療管理学教室)	
1-H-2-1	セーフティマネジメントからみた電子カルテシステムのあり方 中川 肇 (富山大学附属病院経営企画情報部)	170頁
1-H-2-2	ケアミックス病院におけるインシデント・アクシデントレポートの データベース(DB)化の試みと問題点 多田 斉 (特定医療法人 原土井病院)	170頁
1-H-2-3	医療安全管理モニタリング情報システムの開発 柿沼 倫弘 (東北大学大学院経済学研究科)	170頁
1-H-2-4	医療安全管理モニタリング方法の開発 関田 康慶 (東北福祉大学健康科学部医療経営管理学科)	171頁
1-H-2-5	島根大学医学部附属病院における厚生労働大臣への医薬品副作用等 個別症例安全性報告対象症例の調査 關 真美 (島根大学医学部医学科医療情報学講座)	171頁

一般口演11 病院情報システム (医療安全2)

11月15日 (木) 16:10～17:40 H会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設3)

座長	島岡 章 (大分大学学術情報拠点 (医学情報センター)) 瀬戸 僚馬 (東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科)	
1-H-3-1	ICUにおける看護師による注射関連インシデントについての解析 多田 賀津子 (兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科)	172頁
1-H-3-2	薬剤関連のインシデント報告から見えた電子カルテシステムの問題点 中西 寛子 (地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院)	172頁
1-H-3-3	病院情報システムにおける重要情報画面を用いた患者基本情報の集約 梅木 玲緒奈 (北海道大学病院 医療情報企画部)	172頁
1-H-3-4	入院中の注射業務プロセスと安全対策 小野 律子 (大阪警察病院)	173頁
1-H-3-5	透析室におけるインシデントレポートの解析 松井 智博 (医療法人 錦秀会 阪和記念病院)	173頁
1-H-3-6	持続的血液浄化用装置の遠隔モニタリングシステムの構築 土屋 陽平 (埼玉医科大学国際医療センター MEサービス部)	173頁

一般口演12 広域保健医療・連携医療支援 (健康管理・在宅等)

11月15日 (木) 10:00～12:00 I会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4)

座長	松本 武浩 (長崎大学病院 医療情報部) 坂田 信裕 (獨協医科大学)	
1-I-1-1	ICTを活用した健康データの見える化による行動変容に関する研究 田木 真和 (徳島大学病院 病院情報センター)	174頁

1-1-1-2	スマートフォンを用いた在宅糖尿病患者支援システムの開発 ～システムの機能の充実～ 奈良崎 大士（兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科）	174頁
1-1-1-3	健康増進プログラム参加者と地域住民全体の健康状態、および社会的特性の比較 ー宮城県栗原市における遠隔健康増進実験の結果からー 今村 晴彦（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科）	174頁
1-1-1-4	無線自動送信システムを用いたテレモニタリングによる健康指導 ー在宅向け遠隔健康相談サービス実現にむけての一検討ー 渡邊 茂道（N T Tセキュアプラットフォーム研究所）	175頁
1-1-1-5	介護支援専門員の介護保険外サービス情報入手に関する調査 鈴木 亮二（群馬大学附属病院医療情報部）	175頁
1-1-1-6	ICTを利用した2型糖尿病患者の自己管理支援システムー DialBetics 脇 嘉代（東京大学大学院医学系研究科健康空間情報学講座）	175頁
1-1-1-7	年間4kg以上減量した健診受診者における食事因子の検討 遠藤 有人（株式会社メディヴァ）	176頁
1-1-1-8	特定健康診査・特定保健指導の解析に関する一考察 北 恵里加（奈良県立医科大学健康政策医学講座）	176頁

一般口演13 広域保健医療・連携医療支援（災害・救急）

11月15日（木）14:30～16:00 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	宮原 勅治（川崎医科大学 医療資料学） 山下 芳範（福井大学医学部附属病院 医療情報部）	
1-1-2-1	クラウドを用いた災害時被災者健康管理システム 水島 洋（国立保健医療科学院）	177頁
1-1-2-2	緊急被ばく医療における医療支援システムの開発 野坂 大喜（弘前大学大学院保健学研究科）	177頁
1-1-2-3	チェルノブイリ後の内部被曝管理ソフトウェアCOROPREにおける日本の食習慣に対応した データベース構造変更の試み 奥 真也（会津大学 先端情報科学研究センター 医学・医療クラスター）	177頁
1-1-2-4	震災時に対応した透析患者情報の管理 ー医療情報システムガイドラインに準拠した簡便なシステムは開発可能かー 米川 元樹（社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 外科）	178頁
1-1-2-5	救急医療連携をターゲットとした画像連携クラウドの開発と実証 藤田 英雄（東京大学大学院健康空間情報学講座）	178頁
1-1-2-6	モバイル・クラウド心電図の救急医療フィールドにおける実証試験 藤田 英雄（東京大学大学院医学系研究科健康空間情報学講座）	178頁

一般口演14 広域保健医療・連携医療支援（地域連携・遠隔医療）

11月15日（木）16:10～17:40 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	原 量宏（香川大学瀬戸内圏研究センター） 稲岡 則子（日本アイ・ビー・エム株式会社）	
1-1-3-1	MR技術を用いた遠隔聴診支援システム 内田 祐介（京都大学）	179頁
1-1-3-2	具体的な遠隔医療に向けたテレカンファレンス技術の分類 安德 恭彰（九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター）	179頁
1-1-3-3	医療画像連携システムによる病院と診療所間のネットワークの構築 吉田 晃貴（岩手県立磐井病院）	179頁

1-I-3-4	遠隔診断におけるリアルタイム高精細映像伝送に対する診療科別要求品質 当麻 哲哉 (慶應義塾大学)	180頁
1-I-3-5	地域医療情報連携システムと連携した予約システムの構築 野村 繁之 (練馬総合病院)	180頁
1-I-3-6	地域医療連携を目指した歯科補綴物トレーサビリティシステムの実装と運用 梁本 昌功 (大阪大学歯学部附属病院)	180頁

一般口演15 看護 (アセスメント, システム)

11月16日 (金) 9:00~10:30 B会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 4F マリンホール)		
座長	石垣 恭子 (兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科) 柏木 公一 (国立看護大学校)	
2-B-1-1	看護ケア量に影響を及ぼす患者の特性分析によるマネジメントツールの研究 松本 智晴 (大阪府立大学看護学部)	181頁
2-B-1-2	看護必要度3票とDPCコードを用いた患者分類と臨床指標としての精度に関する研究 山本 むつみ (鹿児島市立病院)	181頁
2-B-1-3	64時間夜勤導入に伴う病棟看護師数の全国推計 和田 千津子 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)	181頁
2-B-1-4	電子カルテ上の指示内容の明確化を目指した看護行為分類 福井 良輔 (大阪大学産業科学研究所)	182頁
2-B-1-5	A病院における看護記録の文字数調査からみえる記録の傾向について 塚野 満明 (新潟大学医歯学総合病院)	182頁
2-B-1-6	生体データから見る看護実践知の特徴 ー採血技術実施時の脳波および心拍数の分析からー 前川 泰子 (大阪府立大学 現代システム科学域 知識情報システム学類)	182頁

一般口演16 医療データ解析 (データマイニング)

11月16日 (金) 9:00~10:30 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)		
座長	星本 弘之 (筑波大学附属病院 医療情報部) 片岡 浩巳 (高知大学医学部附属医学情報センター)	
2-C-1-1	境界型糖尿病の早期発見のための検査データの網羅的探索 石橋 知明 (高知大学医学部医学科先端医療学コース)	183頁
2-C-1-2	病院情報システムデータベースの網羅的解析による急性腎障害(AKI)における リスク疾患の探究 大友 和則 (高知大学医学部医学科先端医療学コース)	183頁
2-C-1-3	血液の基本的検査項目を用いたクッシング症候群の診断支援システム ~パターン認識手法による予測モデルの構築と評価 青木 空真 (東北薬科大学 医薬情報科学教室)	183頁
2-C-1-4	病院情報システム・電子カルテデータを臨床研究に活用するプロセスの検討 佐久嶋 研 (北海道大学大学院医学研究科神経内科学)	184頁
2-C-1-5	データウェアハウスを用いた患者プロフィールと臨床検査データとの関連についての検討 岡本 康幸 (奈良県立医科大学・医療情報部)	184頁
2-C-1-6	CBC検査の尤度マトリクス距離を用いた、胃癌マーカー検査としての評価 片岡 浩巳 (高知大学医学部附属医学情報センター)	184頁

一般口演17 ネットワーク

11月16日 (金) 10:40~12:10 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)		
座長	田中 勝弥 (東京大学医学部附属病院) 佐藤 大 (東北大学病院 メディカルITセンター)	
2-C-2-1	院内無線LANにおける電波干渉の回避と通信安定化の検討 岩丸 宏明 (シスコシステムズ合同会社)	185頁

2-C-2-2	病院全域無線LANおよび認証と検疫を備えた情報ネットワークの運用 坂本 良太 (三重大学医学部附属病院)	185頁
2-C-2-3	高可用性ネットワークの設計の際に考慮すべきトラブル事象 大垣内 多徳 (福井大学医学部附属病院医療情報部)	185頁
2-C-2-4	衛星「ぎずな」(WINDS)を用いた衛星回線の医療分野における通信システムとしての評価 小西 健史 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医療情報学分野)	186頁
2-C-2-5	SMTPヘッダにおける限定された情報を用いた詐欺メール送信者の意思決定の道筋解析と 展開予測に及ぼす暗黙知の影響 渡辺 淳 (関西医科大学 大学情報センター)	186頁
2-C-2-6	ネットワーク機器アクセス解析による節電調査 石垣 政裕 (東北大学大学院経済学研究科)	186頁

一般口演18 医療データ解析 (データマイニング等)

11月16日 (金) 16:20~17:50 C会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301)

座長	立石 憲彦 (長崎県立大学 看護学科) 今井 健 (東京大学大学院 医学系研究科)	
2-C-4-1	透析中の患者の血圧変動に影響を及ぼす因子の分析 田中 智之 (兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科)	187頁
2-C-4-2	マッチドケースコントロール研究で使われる条件付きロジスティック回帰分析の power推定のためのシュミレーションプログラム 熊谷 直子 (高知大学医学部附属医学情報センター)	187頁
2-C-4-3	外来でのニューラミニダーゼ阻害剤の早期投与は、小児でのインフルエンザA (H1N1) pdm2009による肺炎、気管支炎入院患者の臨床的重症度を低下させる。 山本 威久 (箕面市立病院小児科)	187頁
2-C-4-4	テンプレートデータを用いた生体モニタデータの類似性分析に関する研究 水谷 晃三 (帝京大学医療情報システム研究センター)	188頁
2-C-4-5	急性期医療機関の非弁膜症性心房細動患者における心血管イベント予防の現状と 主要疾患発生リスク 猪飼 宏 (京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野)	188頁
2-C-4-6	CART分析結果における逸脱データの分析によるCPの改善 中村 尚子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)	188頁

一般口演19 医療アセスメント・データ解析 (GIS)

11月16日 (金) 10:40~12:10 D会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)

座長	横井 英人 (香川大学医学部附属病院 医療情報部) 井上 弘樹 (新潟医療福祉大学医療経営管理学部 医療情報管理学科)	
2-D-2-1	小児科・産科医療施設への地理的アクセスの不平等性評価—北海道を例として 桑原 智美 (北海道大学大学院保健科学院)	189頁
2-D-2-2	GISソフトと緯度経度から2点間の距離測定を併用したDPCデータからみた患者分布調査 小林 正和 (済生会松阪総合病院 経営推進室)	189頁
2-D-2-3	GIS、IMESおよび場所情報コードを活用した地域医療データバンクによる地域医療の 現状解析 藍原 雅一 (自治医科大学地域医療学センター)	189頁
2-D-2-4	地域医療データバンクのレセプトデータを活用した病院選択行動のロジット分析 仁藤 慎也 (群馬大学大学院 情報工学専攻)	190頁
2-D-2-5	地域政策検討支援のためのGIS/CMを用いた高齢者向け 生活支援サービス地域特性把握の試み 高見 精一郎 (日本赤十字豊田看護大学 看護学科)	190頁

2-D-2-6	GISを利用した患者受療圏のシミュレーション ～地域医療政策のための需要超過地域の予測～ 土井 俊祐（千葉大学医学部附属病院 高齢社会医療政策研究部）	190頁
---------	---	------

一般口演20 セキュリティとプライバシー保護（情報共有とセキュリティ）

11月16日（金） 14:40～16:10 D会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302）

座長	永田 啓（滋賀医科大学 医療情報部） 高崎 光浩（佐賀大学医学部附属病院 医療情報部）	
2-D-3-1	早期・探索的臨床開発を実施するために必要な情報共有基盤環境の構築 青柳 吉博（国立がん研究センター東病院 臨床開発センター 臨床試験支援室）	191頁
2-D-3-2	USBメモリによる医療情報データの持ち出し規制と利用状況の考察 山本 健二（北海道大学病院医療情報企画部）	191頁
2-D-3-3	WebアクセスによるEHRからの診療文書取得と専用アプリケーションによる提示 糸 直人（京都大学医学部附属病院医療情報企画部）	191頁
2-D-3-4	近隣病院の公認医療情報システム監査人補を利用したシステム内部監査の試み 佐々木 啓充（市立豊中病院 医療情報室）	192頁
2-D-3-5	患者の医療情報収集行動について ～がん患者と胃・十二指腸潰瘍患者の比較から～ 小林 侑（東京大学大学院学際情報学府）	192頁
2-D-3-6	研究支援を志向した患者および患者支援団体のためのポータルサイトの構築 佐藤 洋子（東京医科歯科大学医歯学総合研究科）	192頁

一般口演21 電子カルテ・HER（電子化）

11月16日（金） 16:20～17:50 D会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302）

座長	山野辺 裕二（国立成育医療研究センター 情報管理部） 鈴木 淳夫（富士通株式会社 ヘルスケア・文教システム事業本部）	
2-D-4-1	文書検索システムのためのシェーマ認識手法に関する一考察 ～アノテーション部分を考慮した認識方法について～ 梶原 宏（三重大学大学院工学研究科）	193頁
2-D-4-2	ローカルタイムスタンプとERS（Evidence Record Syntax）方式による スキャンニングデータ等の合理的な原本性の確保の仕組みの構築について 西山 晃（セコムトラストシステムズ株式会社）	193頁
2-D-4-3	問診票のスキャン解析を利用したデータ収集システムの開発 村田 泰三（大阪大学医学部附属病院 医療情報部）	193頁
2-D-4-4	韓国における電子レセプトの成果の紹介及び我が国の電子レセプトへの提案 西山 孝之（柳韓大学）	194頁
2-D-4-5	歯科大学病院において電子カルテシステムを運用しての検証と考察 瀧川 智義（日本大学歯学部保存学教室修復学講座）	194頁
2-D-4-6	医学生の閲覧ログからみた患者情報収集における閲覧文書の解析 上田 郁奈代（大阪大学医学部附属病院）	194頁

一般口演22 画像情報・生体信号処理（放射線）

11月16日（金） 11:10～12:10 E会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201）

座長	小笠原 克彦（北海道大学大学院保健科学研究所） 橋本 薫（みどり病院）	
2-E-2-1	肺結節陰影の画像解析によるcut-off値の設定 吉増 達也（和歌山県立医科大学 第一外科）	195頁

2-E-2-2	読影知識に基づく肺疾患類似症例検索技術の開発 小塚 和紀 (パナソニック株式会社 先端技術研究所)	195頁
2-E-2-3	放射線治療計画支援のための3次元非線形位置合わせ手法の検討 向井 まさみ (放射線医学総合研究所)	195頁
2-E-2-4	Semantic Differential法による学生のX線撮影に対する印象の抽出への試み 田村 菜穂美 (北海道大学大学院保健科学院)	196頁

一般口演23 医療アセスメント (DPC)

11月16日 (金) 16:20~17:50 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長 宇都 由美子 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医療システム情報学)
外山 比南子 (国際医療福祉大学大学院)

2-E-4-1	制度変化に伴うDPC調査データと医療の変化 黒田 史博 (国際医療福祉大学)	197頁
2-E-4-2	DPC調査データにおける日常生活活動の分析 高橋 真由美 (国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻 診療情報アナリスト養成分野)	197頁
2-E-4-3	DPCデータを利用したクリティカルパス分析 ー腹腔鏡下胆嚢摘出術ー 小林 利彦 (浜松医科大学医学部附属病院 医療福祉支援センター)	197頁
2-E-4-4	同一傷病名における小児とおとなの治療内容の相違 ー肺炎を例にDPCデータからみえるものー 阿部 眞澄 (国際医療福祉大学 大学院)	198頁
2-E-4-5	DPC調査データと院内がん登録データの関係について 中村 高子 (浜松医科大学)	198頁
2-E-4-6	診断群分類を活用した医療費に影響を及ぼす患者要因の解析研究 ~2025年問題を考える~ 中筋 眞寿美 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科)	198頁

一般口演24 セキュリティとプライバシー保護 (匿名化)

11月16日 (金) 11:10~12:10 F会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1)

座長 岡田 武夫 (大阪がん循環器病予防センター 循環器病予防健診部)
中島 直樹 (九州大学病院 メディカルインフォメーションセンター)

2-F-2-1	レセプト匿名化システムの実証と評価 側高 幸治 (日本電気株式会社 情報・ナレッジ研究所)	199頁
2-F-2-2	患者識別子の突合による匿名性破綻を防ぐレセプト匿名化方式 高橋 翼 (日本電気株式会社 情報・ナレッジ研究所)	199頁
2-F-2-3	制約と優先度を考慮したレセプト匿名化方式 豊田 由起 (日本電気株式会社 情報・ナレッジ研究所)	199頁
2-F-2-4	部分データセットとの突合に対する耐性を有するレセプト匿名化方式 竹之内 隆夫 (日本電気株式会社 情報・ナレッジ研究所)	200頁

一般口演25 看護情報システム (看護業務支援)

11月16日 (金) 14:40~16:10 F会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1)

座長 佐藤 ひとみ (北海道大学病院 看護部)
東 ますみ (兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科)

2-F-3-1	電子カルテと連動した医療看護支援ピクトグラムの導入後の現状と課題 (諸問題とその検討) 吉川 さおり (呉共済病院)	201頁
---------	--	------

2-F-3-2	特定機能病院看護師のシステムデータ利用の関連因子調査 渡邊 百合（自治医科大学附属病院 医療情報部）	201頁
2-F-3-3	調査目的に応じた最適な看護業務タイムスタディ設計に関する研究 鳥居 佳奈子（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）	201頁
2-F-3-4	病院情報システムに蓄積された看護行為に関する時系列マイニング ー看護パス作成支援に向けて（その3）ー 岩田 春子（島根大学大学院医学系研究科）	202頁
2-F-3-5	看護師の情報収集モデルの活用 ～経過表を活用した情報収集の効率化～ 谷 文恵（横浜市立みなと赤十字病院 医療情報センター）	202頁
2-F-3-6	引き継ぎに要する時間と影響する要因に関する調査 佐竹 紀代美（新潟大学医歯学総合病院 看護部）	202頁

一般口演26 病院情報システム（院内感染管理・物流）

11月16日（金）16:20～17:35 F会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1）		
座長	酒井 順哉（名城大学大学院 都市情報学研究科 保健医療情報学） 美代 賢吾（東京大学医学部附属病院 企画情報運営部）	
2-F-4-1	統合情報システムによる感染管理支援システム 中村 嗣（島根県立中央病院 感染症科）	203頁
2-F-4-2	RFIDを用いて院内感染を可視化するシステムの研究 永井 琢也（金沢工業大学）	203頁
2-F-4-3	検査未実施通知機能による輸血後感染症検査実施率の改善 中屋 雄介（神戸大学医学部附属病院 医療情報部）	203頁
2-F-4-4	物品管理システムと電子カルテシステムの連携機能改善と評価 小塚 和人（独立行政法人 国立成育医療研究センター）	204頁
2-F-4-5	資材物品管理システムとiPadを利用した血管撮影情報システムの開発 神田 耕治（広島赤十字・原爆病院 放射線科）	204頁

一般口演27 病院情報システム（経営管理・分析）

11月16日（金）9:00～10:45 G会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2）		
座長	紀ノ定 保臣（岐阜大学大学院 医学系研究科 医療情報学分野） 荒木 賢二（宮崎大学医学部附属病院 医療情報部）	
2-G-1-1	業務データ時系列分析結果の病院経営における利用可能性の検討 谷 祐児（医療法人社団いとう整形外科病院）	205頁
2-G-1-2	わが国で導入されたMRIの病院経営に与える影響に関する一考察 今井 信也（奈良県立医科大学健康政策医学講座）	205頁
2-G-1-3	包括医療制度時代における経営効率の向上を実現する診療プロセス分析方式 由井 俊太郎（㈱日立製作所中央研究所）	205頁
2-G-1-4	自治体病院と民間病院の人件費比率の比較分析：人件費比率の病院経営に与える影響 川崎 忠記（奈良県立医科大学健康政策医学講座）	206頁
2-G-1-5	病院経営改善の推進力となった外来運用見直しの検証 ～鹿児島大学病院を中心とする二次医療圏の患者の流れと外来診療内容の変化～ 宇都 由美子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科医療システム情報学）	206頁
2-G-1-6	外来診察前検査に関連した患者動向の分析 稲田 政則（虎の門病院 臨床検体検査部）	206頁
2-G-1-7	マルチプレイヤーによる病院経営教育ゲームの構築および評価 竹村 匡正（兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科）	207頁

一般口演28 薬剤情報システム

11月16日（金）10:55～12:10 G会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2）

座長	折井 孝男（NTT東日本関東病院 薬剤部） 下室 蘭 権洋（鹿児島大学医学部・歯学附属病院 薬剤部）	
2-G-2-1	SCATを用いた患者の治験に対する意識調査 岡本 詩子（東京大学大学院学際情報学府）	208頁
2-G-2-2	薬剤識別支援システムの設計と開発 木村 敦（徳島大学大学院 医科学教育部）	208頁
2-G-2-3	医薬品情報システムにおけるマネジメント機能評価モデルの創出 上西 智子（東北大学大学院経済学研究科）	208頁
2-G-2-4	医薬情報担当者による情報提供の実態と薬剤師による能動的情報収集の重要性 宇多 裕基（金沢市立病院）	209頁
2-G-2-5	内服薬処方せん記載方法の標準化への取り組み 柴崎 淳（北里大学北里研究所メディカルセンター病院薬剤部）	209頁

一般口演29 病院情報システム（診療録管理1）

11月16日（金）9:00～10:30 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	酒巻 哲夫（群馬大学医学部附属病院 医療情報部） 國井 重男（東北大学病院メディカルITセンター）	
2-I-1-1	診療記録統合管理システムを用いた患者記録の統合と課題 草深 裕光（名古屋記念病院 総合内科）	210頁
2-I-1-2	完全電子カルテ運用下での紙カルテ搬送停止に向けた対応とその実現 堀島 裕之（大阪大学医学部附属病院 医療情報部）	210頁
2-I-1-3	診療情報管理課からの情報提供の取り組み 太田 隆（社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 診療情報管理課）	210頁
2-I-1-4	電子カルテ導入後の適正な保険診療 ー特定共同指導を経験してー 廣瀬 弥幸（長崎大学 医歯薬総合研究科 医療情報学）	211頁
2-I-1-5	統合情報システム更新における患者基本情報の見直しと有効活用 内谷 隆之（鳥根県立中央病院 情報システム管理室）	211頁
2-I-1-6	電子カルテにおける患者基本情報の要件 藤井 歩美（大阪大学医学部附属病院医療情報部）	211頁

一般口演30 病院情報システム（病院情報システム）

11月16日（金）10:40～12:10 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	桑田 成規（国立循環器病研究センター 情報統括部） 佐々木 賀広（弘前大学医学部附属病院 医療情報部）	
2-I-2-1	これから電子カルテシステムを導入される病院に向けて ～グループ内3病院の処置・指示オーダー導入に携わった経験から～ 杉原 敬彦（財団法人甲南会）	212頁
2-I-2-2	同一サーバー上での下位シンクライアント方式による端末導入の利点 永見 仁史（山陰労災病院 医療情報室）	212頁
2-I-2-3	サービス指向アーキテクチャ（SOA）活用による診療情報集約基盤の構築 飯田 征昌（名古屋市立大学病院 医事課）	212頁
2-I-2-4	SBC型（AP仮想化）電子カルテシステム導入とシングルサインオンの実装 杉岡 裕之（大阪警察病院 情報管理課）	213頁
2-I-2-5	病院情報システムのプライベート・クラウド化運用における効果と評価 山下 芳範（福井大学）	213頁

一般口演31 広域保健医療・連携医療支援（地域連携）

11月16日（金）16:20～17:35 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	白鳥 義宗（岐阜大学医学部附属病院 医療情報部） 合地 明（岡山大学病院 経営戦略支援部）	
2-I-4-1	発展する島根県医療情報ネットワークー医療ネットしまねから全県ネットワークへー 小阪 真二（島根県立中央病院）	214頁
2-I-4-2	大都市圏における地域医療連携クリティカルパスの電子化意向 瀬戸 僚馬（東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科）	214頁
2-I-4-3	北海道南西地域周産期医療支援クラウドについて 新見 隆彦（札幌医科大学）	214頁
2-I-4-4	日台における医療連携のIT導入促進政策についての考察 ー政策関係者へのインタビュー調査を通してー 邱 蘭テイ（東京大学大学院学際情報学府）	215頁
2-I-4-5	地域連携糖尿病クリティカルパスシステムの開発 ー電子カルテシステムの診療データとの連携ー 赤堀 澄子（香川大学医学部附属病院）	215頁

一般口演32 病院情報システム（運用・管理）

11月17日（土）9:00～10:30 C会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301）

座長	宇宿 功市郎（熊本大学医学部附属病院 医療情報経営企画部） 吉田 茂（名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター）	
3-C-1-1	大学病院における利用者情報統合管理システムの構築 平松 治彦（兵庫医科大学医療情報学教室）	216頁
3-C-1-2	医療情報システムの統一的な保守運用をめざした資産管理システムの構築 中島 典昭（高知大学医学部附属医学情報センター）	216頁
3-C-1-3	電子カルテ利用の利便性向上を目指した中間サーバーの応用 宇宿 功市郎（熊本大学医学部附属病院医療情報経営企画部）	216頁
3-C-1-4	重症部門システムを全病棟で採用し、注射オーダーを院内で統一した結果と課題 札 保廣（茨城県立こども病院）	217頁
3-C-1-5	部門システム統合化基盤整備の試み 西野 典宏（関西医科大学付属枚方病院）	217頁
3-C-1-6	Hadoopを用いた電子カルテの統計分析とタイムライン検索 吉田 茂（名古屋大学医学部附属病院 メディカルITセンター）	217頁

一般口演33 教育（e-learning）

11月17日（土）10:40～11:55 C会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室301）

座長	栗原 幸男（高知大学教育研究部 医療学系看護部門） 三宅 秀敏（大分大学医学部附属病院 医療情報部）	
3-C-2-1	eラーニングを用いた医療安全教育の実践 島井 良重（大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部）	218頁
3-C-2-2	Social Learning Systemによる資格対策のための学習システムの構築 上杉 正人（北海道情報大学 経営情報学部 医療情報学会）	218頁
3-C-2-3	オンライン脳卒中教育支援システムの開発 ー管理者側の機能を中心にー 谷 昇子（独立行政法人 国立循環器病研究センター研究所）	218頁
3-C-2-4	大学院における医療情報システム基礎教育のeラーニングの開発 篠原 信夫（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科）	219頁

3-C-2-5	遠隔医療体験型授業から学ぶ医療におけるICT利活用力 坂田 信裕 (獨協医科大学)	219頁
---------	--	------

一般口演34 データベース・データウェアハウス

11月17日 (土) 9:00~10:30 D会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)		
座長 篠原 信夫 (国際医療福祉大学大学院) 石田 博 (山口大学医学部附属病院 医療情報部)		
3-D-1-1	浜松医科大学附属病院2009・2010年新規採用薬の副作用について 土屋 かほる (浜松医科大学医学部医学科)	220頁
3-D-1-2	処方データベースからの推定服薬歴データベースの生成 寺本 圭 (大阪大学大学院医学系研究科医学専攻情報統合医学講座医療情報学博士課程)	220頁
3-D-1-3	病院情報システムにおけるデータ出力依頼の分析と検討 秋山 祐治 (川崎医科大学附属病院 医療資料部)	220頁
3-D-1-4	病院情報システム参照系アプリケーションのRapid Application Development環境の構築 波多野 賢二 (国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター)	221頁
3-D-1-5	がん登録情報の臨床評価 坂本 千枝子 (国際医療福祉大学 大学院)	221頁
3-D-1-6	顕性甲状腺機能異常症を複数の基本的検査セットから予測する診断支援システムの開発と 人間ドックにおけるスクリーニングの実際 佐藤 憲一 (東北薬科大学医薬情報科学教室)	221頁

一般口演35 病院情報システム (診療録管理2)

11月17日 (土) 10:40~12:10 D会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3F 中会議室302)		
座長 高田 彰 (国立循環器病研究センター 医療情報システム管理室室長) 津久間 秀彦 (広島大学病院 医療情報部)		
3-D-2-1	診療録データベース基軸としてのプロブレムの構造の普及のために (理解と教育の重要性) 渡辺 直 (聖路加国際病院・医療情報センター)	222頁
3-D-2-2	クオリティインジケータ測定支援システムの構築と指標の測定 井沖 浩美 (高知大学医学部附属病院)	222頁
3-D-2-3	低解像度文書検索のための文書タギング法に関する一考察 中村 峻太 (三重大学大学院工学研究科)	222頁
3-D-2-4	e文書システム導入による業務の効率化とコスト削減の実用性 織内 寿子 (聖路加国際病院 医療情報センター)	223頁
3-D-2-5	ケア・ミックス病院における臨床指標ベンチマークの検討 浅野 美幸 (医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院会)	223頁
3-D-2-6	診療記録文書統合管理システム (DACS) に蓄積された診療記録の閲覧状況 武田 理宏 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学)	223頁

一般口演36 医療データ解析 (解析モデル・シミュレーション)

11月17日 (土) 9:00~10:30 E会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)		
座長 中山 雅晴 (東北大学病院メディカルITセンター) 近藤 克幸 (秋田大学医学部附属病院 医療情報部)		
3-E-1-1	病院情報システムの患者データから地域住民の健康指標トレンドは見えるか 栗原 幸男 (高知大学医学部看護学科)	224頁
3-E-1-2	先天性心疾患の心房内血流転換術のマスタード手術; 発生し易い頻脈性不整脈の リエントリー回路を説明する3次元形状モデル 佐々木 博史 (神戸大学)	224頁

3-E-1-3	先天性心疾患の軟性心臓レプリカ作製による手術シミュレーション 中沢 一雄 (国立循環器病研究センター研究所)	224頁
3-E-1-4	循環器疾患組織バンクにおける臨床情報データベースの価値を可視化する 検索フロントエンドの開発 岩田 倫明 (国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター)	225頁
3-E-1-5	疾患感受性遺伝子同定のためのマイクロアレイデータ解析法に関する研究 —elastic net罰則化項により最適化されたCox比例ハザードモデルの特性について— 北村 信隆 (新潟大学医歯学総合病院医療情報部)	225頁
3-E-1-6	「情報薬」としての生体刺激、円皮鍼による虹彩動態の解析 辰巳 治之 (札幌医科大学大学院医学研究科生体情報形態学)	225頁

一般口演37 ソフトウェア工学・知識工学 (テキストマイニング他)

11月17日 (土) 10:40~12:00 E会場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 2F 中会議室201)

座長	廣瀬 康行 (琉球大学医学部附属病院 医療情報部) 西本 尚樹 (北海道大学探索医療教育研究センター)	
3-E-2-1	介護認定調査資料のテキストマイニング「する」・「できる」・「自分」を構成要素とする 文書記述枠上に在る特記事項記載文書は要介護度を規定するより縮約された核心的文書集合である 井出 政芳 (愛知厚生連足助病院)	226頁
3-E-2-2	テキストマイニングを用いた医療消費者コミュニティのプロファイル分析 針尾 大嗣 (摂南大学)	226頁
3-E-2-3	統合的管理を目指したクリニカルパスの行為分解木CHARMによる記述と比較 西島 玄真 (大阪大学産業科学研究所)	226頁
3-E-2-4	外部情報を用いた診療文書のランキング 鶴岡 誠子 (京都大学 大学院情報学研究科)	227頁
3-E-2-5	マッシュアップ手法による医療画像横断検索サービス構築の研究 原口 亮 (国立循環器病研究センター)	227頁

一般口演38 画像情報・生体信号処理 (画像連携)

11月17日 (土) 9:00~10:15 F会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1)

座長	谷 重喜 (浜松医科大学情報基盤センター 情報医学研究室) 坂本 博 (東北大学病院 メディカルITセンター)	
3-F-1-1	鹿児島大学病院における持ち込みDICOM画像管理システムの運用実績の評価 村永 文学 (鹿児島大学病院 医療情報部)	228頁
3-F-1-2	地域医療連携に対応した画像転送システムの構築 三原 直樹 (大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学)	228頁
3-F-1-3	患者持参CDデータの受け取り側医療機関におけるデータ・エラーの発生状況と対応策 渡辺 宏樹 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部)	228頁
3-F-1-4	他施設からの放射線画像が取込めなかった事例のための仮想参照システムの構築 脇坂 仁 (防衛医科大学校病院 医療情報部)	229頁
3-F-1-5	他施設からの可搬型媒体の取り扱い —当院における可搬型媒体の現状と課題— 武宮 太 (川内市医師会立市民病院)	229頁

一般口演39 画像情報・生体信号処理（診断）

11月17日（土） 10:40～12:10 F会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設1）

座長	安藤 裕（放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院） 渡辺 宏樹（東京大学医学部附属病院 企画情報運営部）	
3-F-2-1	SBC環境における医用画像情報の表示と問題点 山本 剛（大阪警察病院 放射線技術科）	230頁
3-F-2-2	放射線科読影端末におけるカラー画像表示：良好な操作環境の考案 武中 泰樹（昭和大学横浜市北部病院 放射線科）	230頁
3-F-2-3	フィルムレス・ペーパーレス大学附属病院の全画像即時読影による 非金銭的と金銭的効果について 松成 一矢（昭和大学横浜市北部病院）	230頁
3-F-2-4	2025年問題が及ぼす画像診断検査の需要の予測 信太 圭一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科）	231頁
3-F-2-5	自作DICOMサーバによる院内に散在する超音波画像データの集約 松谷 秀哉（弘前大学大学院医学研究科）	231頁
3-F-2-6	標準規格MFERの普及促進を目的とした長時間心電図MFERビューワの開発（第一報） 藤瀬 大助（会津大学）	231頁

一般口演40 病院情報システム（バーコード・RFID）

11月17日（土） 9:00～10:15 G会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2）

座長	保坂 良資（湘南工科大学） 花田 英輔（島根大学医学部附属病院 医療情報部）	
3-G-1-1	病院内における患者の現在位置トラッキング方法の開発 — IHE PLQの提案 — 安藤 裕（放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター）	232頁
3-G-1-2	QRコードを利用した汎用照合システムの構築 ～輸血業務への応用～ 小谷野 圭子（公益財団法人東京都医療保健協会 練馬総合病院）	232頁
3-G-1-3	点滴台一体型患者薬剤認証装置と点滴流量センサーによる リアルタイム点滴モニタリングと点滴実施記録 大佐賀 敦（秋田大学医学部附属病院医療情報部）	232頁
3-G-1-4	手術用鋼製器具の品質保証および製造許可を考慮に入れた 個体識別データキャリアのあり方研究 酒井 順哉（名城大学大学院都市情報学研究科 保健医療情報学）	233頁
3-G-1-5	手書き・電子参照カルテハイブリッドシステムの開発 高崎 伸一郎（医療法人社団恵友会 霧ヶ丘つだ病院）	233頁

一般口演41 病院情報システム（医療安全・解析）

11月17日（土） 10:40～11:55 G会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設2）

座長	太田 吉夫（岡山大学病院 医療情報部） 鳥谷部 真一（新潟大学医歯学総合病院 医療安全管理部）	
3-G-2-1	医療事故情報の構造化における重要語抽出としきい値設定問題の再考 —自治医科大学の事故情報マイニング— 金 英子（東京大学大学院工学系研究科）	234頁
3-G-2-2	医療事故分類の優先順位に関する予備的検討 ウォン スイ（東京大学政策ビジョン研究センター）	234頁

3-G-2-3	重大外傷をアウトカムとした転倒転落リスクアセスメントツールの開発 鳥谷部 真一（新潟大学医歯学総合病院医療安全管理部）	234頁
3-G-2-4	ベイジアンネットワークによる放射線治療業務のリスクに影響を与える要因分析 佐々木 翔平（北海道大学大学院保健科学院）	235頁
3-G-2-5	患者安全のためのネットワーク解析に基づく医療インシデントレポートカテゴリ分類の提案 藤田 桂英（東京大学工学系研究科）	235頁

一般口演42 広域保健医療・連携医療支援（地域医療連携）

11月17日（土）9:00～10:15 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	松村 泰志（大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学） 奥原 義保（高知大学医学部附属医学情報センター）	
3-I-1-1	長崎県「あじさいネット」のVPN基盤を利用した新たな医療情報サービス展開の取り組み 松本 武浩（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療情報部）	236頁
3-I-1-2	地域連携システム導入後の現状と課題 合地 明（岡山大学病院 経営戦略支援部）	236頁
3-I-1-3	名寄せ管理サーバを中心にした多施設電子カルテ相互参照システムの開発と運用 近藤 博史（鳥取大学病院医療情報部）	236頁
3-I-1-4	電子カルテを活用した千葉県共用がん地域医療連携パスの運用状況と課題 正木 史明（東京歯科大学市川総合病院医療情報システム管理課）	237頁
3-I-1-5	既存インフラを最大限活用した医療連携システムの導入 館野 智明（佐野市民病院）	237頁

一般口演43 広域保健医療・連携医療支援（見守り、健康管理）

11月17日（土）10:40～12:10 I会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブ特設4）

座長	中川 肇（富山大学附属病院 経営企画情報部） 濱野 英明（信州大学医学部附属病院 医療情報部）	
3-I-2-1	ITを用いた医療・介護・福祉・健康情報共有基盤による「すさみ町地域見守り支援システム」 高垣 有作（国保すさみ病院）	238頁
3-I-2-2	在宅ケアにおける服薬支援装置の服薬コンプライアンス向上効果の検証 金安 双葉（東京大学政策ビジョン研究センター）	238頁
3-I-2-3	地方自治体による、孤立状態検知を含む見守り機器を利用したサービスに関する研究 吉田 真弓（東京大学大学院情報学環）	238頁
3-I-2-4	在宅療養患者の服薬事情と遠隔モニタリング 鈴木 詩織（慶應義塾大学）	239頁
3-I-2-5	マイクロ波レーダを用いた非接触呼吸心拍計測システムの開発 —高調波および相互変調波の特性を考慮した計測精度の向上— 植木 克彦（首都大学東京大学院システムデザイン研究科）	239頁
3-I-2-6	無線自動送信システムを用いたテレモニタリングによる健康指導 —北海道当別町におけるパイロット研究の概要と運用状況— 本間 聡起（杏林大学医学部総合医療学、慶應義塾大学政策メディア研究科）	239頁

ポスター1 薬剤1

11月15日（木）14:30～15:40 J1会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）

座長	折井 孝男（NTT東日本関東病院 薬剤部）	
1-J1-1-1	注射実施入力漏れに対する対策と課題 上野 祐一郎（聖マリア病院 情報システム部）	243頁

1-J1-1-2	「標準用法マスタ」を運用するうえでの問題点に関する研究 鶴飼 和宏（名古屋第二赤十字病院 薬剤部）	243頁
1-J1-1-3	処方せん記載への取り組み ～内服薬1回量と臨床検査値記載の導入～ 鶴田 洋平（地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川東市民病院）	243頁
1-J1-1-4	Weekly投与医薬品における処方日数の妥当性評価 佐藤 弘康（JA北海道厚生連 帯広厚生病院）	244頁
1-J1-1-5	処方オーダー情報からみた標準用法マスタ導入の問題点 若林 進（杏林大学医学部付属病院 薬剤部）	244頁
1-J1-1-6	医薬品全件マスターを取り入れた持参薬管理 柴崎 淳（北里大学北里研究所メディカルセンター病院薬剤部）	244頁
1-J1-1-7	麻薬管理システムによる手術部の定数配置麻薬に対する保管管理体制の充実と効率化 安食 健一（鳥根県立中央病院 薬剤局）	245頁
1-J1-1-8	がん化学療法におけるレジメン管理システムの導入と課題 小暮 友毅（国立病院機構 四国がんセンター 薬剤科・病情報管理課）	245頁

ポスター2 薬剤2

11月15日（木）15:50～17:00 J1会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）		
座長	池田 和之（奈良県立医科大学附属病院 薬剤部）	
1-J1-2-1	携帯端末を利用した患者情報収集及び薬局情報提供システムの開発と一考察 桑原 望（株式会社 望星薬局）	246頁
1-J1-2-2	処方せんOCRシステムの認識率向上に関する技術的課題についての一考察 佐藤 彰紘（北海道医療大学 薬学部）	246頁
1-J1-2-3	電子薬歴を利用した処方鑑査画面の再構築 本間 丈士（望星薬局）	246頁
1-J1-2-4	タブレット端末の特性を活かした疼痛チェック手法の提案 神野 統尚（望星薬局）	247頁
1-J1-2-5	病棟薬剤業務日誌作成システムの開発と業務時間のシミュレーションに関する研究 木下 元一（名古屋第二赤十字病院 薬剤部）	247頁
1-J1-2-6	電子カルテシステムにおけるTDM業務支援ツール構築による業務の効率化 森山 史就（鳥根県立中央病院 薬剤局）	247頁
1-J1-2-7	病棟薬剤業務実施に向けた安全性情報の提供とその評価 木津 茂（大津赤十字病院 薬剤部）	248頁
1-J1-2-8	電子カルテ導入における薬剤師業務の可視化と共有への取り組み 町谷 安紀（阪南市民病院 薬剤部）	248頁

ポスター3 データ解析・ほか

11月15日（木）17:10～18:30 J1会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）		
座長	藤井 進（佐賀大学医学部附属病院 医療情報部）	
1-J1-3-1	北海道におけるSystem Dynamicsと地理情報システムの組合せによる将来医師数の評価 石川 智基（北海道大学 保健科学院）	249頁
1-J1-3-2	年代別での外来待ち時間と患者満足度との関連、入院期間と患者満足度との関連の検討 奥田 益美（松江赤十字病院）	249頁
1-J1-3-3	電子パスの時間軸に合致した必須アウトカムの設定とその評価による品質管理方法の検証 岡田 みずほ（長崎大学病院 看護部）	249頁
1-J1-3-4	緊急・予定の入院形態及び分娩様式による看護ケア量の差異とその要因分析に関する研究 ～周産期の安全な看護ケアの提供を目指して～ 黒江 奈央（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科）	250頁

1-J1-3-5	システムダイナミクスに基づく病院経営シミュレーション分析 ー亜急性期病床の最適配置問題ー 吉村 美寿樹 (新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科)	250頁
1-J1-3-6	歯科診療情報の2次利用におけるテンプレートの特徴抽出 丸山 陽市 (長崎大学病院医療情報部歯科分室)	250頁
1-J1-3-7	機械学習を用いたレセプトデータの主傷病分類の精度検討 堀口 裕正 (東京大学医学系研究科 医療経営政策学講座)	251頁
1-J1-3-8	プロジェクトマネジメントの医療への応用に関する一考察 林 真衣子 (千葉工業大学)	251頁
1-J1-3-9	インターネットを利用した多施設共同研究：系統的文献レビューと事例検討 安部 猛 (九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター)	251頁

ポスター4 電子カルテ・病院情報システム1

11月15日 (木) 14:30~15:40 J2会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	島井 健一郎 (徳島大学病院 病院情報センター)	
1-J2-1-1	電子カルテ導入における全体リハーサルを検証 伊藤 岳美 (地方独立行政法人 長野県立病院機構 長野県立須坂病院 情報管理部)	252頁
1-J2-1-2	電子カルテから電子カルテへの移行 ー職員のアンケートから見た留意点ー 中村 義智 (医療法人神甲会 隈病院 医療情報課)	252頁
1-J2-1-3	新潟大学病院における紙媒体スキャナ取り込み運用の現状と問題点 寺島 健史 (新潟大学医歯学総合病院医療情報部)	252頁
1-J2-1-4	診断書類作成システムにおける自治体提出書類のテンプレート化について 渡辺 宏樹 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部)	253頁
1-J2-1-5	手術室の見える化 ～リアルタイム進捗管理と部門間連携～ 角森 正信 (島根県立中央病院 医療技術局)	253頁
1-J2-1-6	診療現場のニーズに合わせた文書、画像の統合管理と運用 島川 龍載 (広島赤十字・原爆病院 医療情報管理課)	253頁
1-J2-1-7	形態素解析を用いた紙文書の自動索引機能の開発 藤本 耕平 (京都府立医科大学附属病院医療情報部)	254頁
1-J2-1-8	一覧性・視認性に特化した電子カルテ補完アプリケーションの開発 瓦本 尚平 (加古川東市民病院 事務部総務課)	254頁

ポスター5 電子カルテ・病院情報システム2

11月15日 (木) 15:50~16:40 J2会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	鈴木 亮二 (群馬大学附属病院 医療情報部)	
1-J2-2-1	カスタマイズしたプログラムが一要因と考えられた、電子カルテ経過表記録の問題 多賀 陽子 (大阪市立大学医学部附属病院医療情報部)	255頁
1-J2-2-2	仮想PC方式シンクライアントシステム導入について ～有用性と問題点～ 藤原 克美 (島根県立中央病院)	255頁
1-J2-2-3	電子カルテシステムと病院開発システムの連携システム開発について 蜂谷 昭典 (地方独立行政法人加古川市民病院機構 機構事務部)	255頁
1-J2-2-4	ニンテンドーDSを用いた来院者向けのコンテンツ配信とアンケートサービス 串間 宗夫 (宮崎大学医学部附属病院医療情報部)	256頁
1-J2-2-5	産科領域での診療の効率化を目指す当院の取り組み 上田 敏子 (島根県立中央病院)	256頁

1-J2-2-6	電子署名による同意書のペーパーレス化を実現するシステムの設計と評価 岡田 久仁子 (愛媛大学医学部附属病院 医療情報部)	256頁
----------	---	------

ポスター6 医療データ解析・DWH

11月15日 (木) 17:10~18:20 J2会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	鶴田 陽和 (北里大学医療衛生学部 医療情報学)	
1-J2-3-1	MFER準拠心電図データベースからのQT間隔延長傾向の早期検出 山口 泉 (東京大学大学院医学系研究科)	257頁
1-J2-3-2	医学中央雑誌からみた医療情報学の研究動向 大場 久照 (北海道情報大学)	257頁
1-J2-3-3	電子カルテ情報から2次活用システムへのデータ抽出とその整合性 本多 正幸 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)	257頁
1-J2-3-4	慢性腎臓病の発症に高血圧は関係しない ー長期追跡調査の有用性ー 青木 寿成 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科 予防医療学)	258頁
1-J2-3-5	パネルデータ分析のCTGデータ解析への応用 菊池 瞳 (藍野大学)	258頁
1-J2-3-6	マーケットバスケット分析を用いたX線撮影に関する疑問点における 自由記述文書からのパターン抽出: 質的分析とテキストマイニングの比較 寺下 貴美 (北海道大学 大学院保健科学研究院)	258頁
1-J2-3-7	電子カルテ医師経過記録のテキストデータ分析 田之上 光一 (宮崎大学大学院医科学看護学研究科修士課程)	259頁
1-J2-3-8	データマイニング手法を活用した副作用情報のビジュアル化と解析~糖尿病薬と抗菌薬 川上 準子 (東北薬科大学医薬情報科学教室)	259頁

ポスター7 セキュリティ、情報保護・ネットワーク

11月16日 (金) 9:00~10:05 J1会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	吉岡 真 (産業医科大学)	
2-J1-1-1	患者情報の安全性向上への取り組み 浅田 眞瑞 (長崎大学病院医療情報部)	260頁
2-J1-1-2	電子カルテシステムの個人情報保護対策としてのアクセスログ表示の効果について 山田 拓史 (社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 情報システム部)	260頁
2-J1-1-3	患者情報の必要性を考慮した電子カルテ画面の表示法に向けての検討 新實 夕香理 (藤田保健衛生大学医療科学部)	260頁
2-J1-1-4	仮想環境を用いた病院情報システム端末からのインターネットおよび キャンパスネットワークサービスの安全な利用とその評価 園田 浩富 (大分大学医学部附属病院医療情報部)	261頁
2-J1-1-5	電子カルテ端末からインターネットを利用する為のネットワーク環境構築について 原田 隆行 (地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川東市民病院)	261頁
2-J1-1-6	電気錠管理システムの更新と有効利用 三橋 忍 (医療法人社団 旭川圭泉会病院情報管理課)	261頁
2-J1-1-7	病院情報システムのクラウド対応における設計方法 山下 芳範 (福井大学)	262頁

ポスター8 アプリケーション

11月16日 (金) 11:00~12:10 J1会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	八幡 勝也 (住田病院)	
2-J1-2-1	スマートフォンによる睡眠評価アプリケーションの開発 三浦 慎太郎 (釧路公立大学経済学部)	263頁

2-J1-2-2	ファジィ理論を用いた高齢者向け睡眠履歴感度分析アプリケーションの開発 若山 啓介（釧路公立大学 医療情報研究室）	263頁
2-J1-2-3	脳卒中事前兆候チェックシステム ～脳卒中における予防教育支援システムの開発～ 山崎 雄大（釧路公立大学）	263頁
2-J1-2-4	対応・障害報告ツールの開発と運用 江上 隆幸（滋賀医科大学医学部附属病院 医療情報係）	264頁
2-J1-2-5	WebTV会議を利用した病院情報システムの案件管理の運用と評価 三苫 美和（独立行政法人国立病院機構四国がんセンター）	264頁
2-J1-2-6	退院サマリー作成率向上にむけての取り組み ～病院機能評価更新に向けて～ 西本 真依子（和歌山県立医科大学附属病院 医療情報部）	264頁
2-J1-2-7	初めての飲酒者に対する教育支援システムの開発 鴨澤 健志（釧路公立大学）	265頁

ポスター9 看護

11月16日（金）14:40～15:40 J1会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）		
座長	鳥越 千秋（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院）	
2-J1-3-1	精神科領域におけるPDA導入について 高橋 清香（島根県立中央病院）	266頁
2-J1-3-2	病棟での日々の情報収集の効率化とその効果 －参照用患者ワークシートを導入して－ 久保 慎一郎（関西医科大学附属枚方病院 医療情報部）	266頁
2-J1-3-3	看護業務の安全と効率化を実現した認証システムの開発 伊藤 千加子（島根県立中央病院）	266頁
2-J1-3-4	看護管理に有用な情報を提供するシステムの構築に関する研究 －DWHを用いた看護記録業務の「測る化」－ 後藤 芳美（大分大学医学部附属病院 医療情報部）	267頁
2-J1-3-5	第1報：看護情報システム担当副看護師長に寄せられた、問い合わせ内容の現状分析 小手川 千夏（大分大学医学部附属病院・看護部）	267頁

ポスター10 地域医療連携・支援

11月16日（金）15:50～16:50 J1会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）		
座長	木村 博典（国立病院機構長崎医療センター 総合情報センター）	
2-J1-4-1	自院受診患者の居住地域分析を利用した地域連携分析について 中村 敦（山口県済生会下関総合病院）	268頁
2-J1-4-2	地域医療連携システム構築での課題 小枝 伸行（八尾市立病院）	268頁
2-J1-4-3	インドネシア・スマラン地区のパーソナルヘルスケアシステムの実現可能性に関する調査 －インターネット・ベースの医療コミュニケーションの応用－ Bakhtiar Nurjannah（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医療システム情報学）	268頁
2-J1-4-4	携帯端末を利用した個人医療健康情報活用基盤の開発 内村 祐之（東京大学大学院医学系研究科健康空間情報学講座）	269頁
2-J1-4-5	法人化に伴う県立病院間のグループウェア共有化 市川 徹郎（地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立須坂病院 情報管理部）	269頁
2-J1-4-6	Web会議システムを用いた研修や医療支援への活用とその評価 仲野 俊成（関西医科大学 大学情報センター）	269頁

ポスター11 安全・災害

11月16日(金) 17:00~18:00 J1会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)

座長 寺島 健史(新潟大学歯学総合病院 医療情報部)

- | | | |
|----------|--|------|
| 2-J1-5-1 | 電子カルテと連携したインシデント報告システムの効果
伊藤 日登美(鳥根県立中央病院) | 270頁 |
| 2-J1-5-2 | 採血時のバーコード照合実施率向上と患者間違いインシデントの減少
大北 美恵子(福井大学医学部附属病院看護部) | 270頁 |
| 2-J1-5-3 | 特定生物由来製剤のバーコード読み込みについての検証
中西 寛子(地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院) | 270頁 |
| 2-J1-5-4 | 糖尿病患者向け服薬支援アプリケーションの開発
森井 貴之(釧路公立大学 医療情報研究室) | 271頁 |
| 2-J1-5-5 | 三重県の病院の津波災害想定
窪田 英明(鈴鹿医療科学大学) | 271頁 |
| 2-J1-5-6 | 医療機関に向けたBCP策定率向上の取り組み
— 策定支援ツール開発のための事前アンケート調査 —
飯島 弘之(東京医科大学病院 医療情報室) | 271頁 |

ポスター12 教育

11月16日(金) 9:00~10:20 J2会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)

座長 安積 良紀(三重大学医学部附属病院 医療情報管理部 副部長/講師)

- | | | |
|----------|--|------|
| 2-J2-1-1 | 関東医療情報技師会の立ち上げ
五味 悠一郎(豊橋創造大学) | 272頁 |
| 2-J2-1-2 | 資格試験を利用した網羅的かつ系統的な医療情報ユーザ教育の試み
黒田 史博(国際医療福祉大学) | 272頁 |
| 2-J2-1-3 | 実稼働の機能を有した教育用電子カルテシステムを用いた教育の実践
渡邊 佳代(川崎医療福祉大学 医療情報学科) | 272頁 |
| 2-J2-1-4 | 電子カルテシステムを用いたロールプレイングによるチュートリアル教育の実践
武藤 晃一(藤田保健衛生大学 医療科学部 医療経営情報学科) | 273頁 |
| 2-J2-1-5 | 全国医学部付属病院Webページデザインの高齢者・障がい者対応の現状調査
早坂 明哲(日本医科大学 情報科学センター) | 273頁 |
| 2-J2-1-6 | 短期大学での電子カルテ実習授業における医療用語知識獲得に関する調査
大塚 敬義(安田女子短期大学 秘書科) | 273頁 |
| 2-J2-1-7 | 病弱教育特別支援学校における学びをささえるICT活用
濱口 哲輝(京都市桃陽総合支援学校) | 274頁 |
| 2-J2-1-8 | 職員キャリア支援システム導入後の現状と今後の課題
岡田 知子(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター) | 274頁 |
| 2-J2-1-9 | 研修医を対象とした「早期肺癌の胸部X線勉強会」: 開始前後の検出率推移
三宅 秀敏(大分大学医学部附属病院医療情報部) | 274頁 |

ポスター13 画像

11月16日(金) 11:00~12:10 J2会場(朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)

座長 奥田 保男(放射線医学総合研究所)

- | | | |
|----------|---|------|
| 2-J2-2-1 | 当院における放射線領域標準マスタコードJJ1017のMR部門への適用の検討
濱口 裕行(北海道大学病院 診療支援部(放射線部)) | 275頁 |
| 2-J2-2-2 | CDへの画像出力の自動化システムの構築
松田 和久(鳥根県立中央病院) | 275頁 |
| 2-J2-2-3 | PACS間での画像移行と医療情報保存の3原則
石飛 厚志(鳥根県立中央病院) | 275頁 |

2-J2-2-4	6面モニタ読影端末に特化したマンモグラフィ表示法における初回、および経過観察時検査での読影時間についての検討 浮洲 龍太郎 (昭和大学横浜市北部病院 放射線科)	276頁
2-J2-2-5	循環器画像診断支援システムの開発と評価 瀬戸 久美子 ((株)日立製作所 中央研究所)	276頁
2-J2-2-6	液晶カラーモニタにおける医用画像表示の一貫性確保を目的としたカラーキャリブレーションの検討 細羽 実 (京都医療科学大学医療科学部)	276頁
2-J2-2-7	マルチベンダに対応した放射線治療計画管理システムの開発 辻 真太郎 (北大病院 診療支援部 (放射線部))	277頁
2-J2-2-8	先天性心疾患フォローアップ心エコー検査のための必須情報ー完全大血管転位症 (TGA) を例としてー 長尾 秀紀 (兵庫県立尼崎病院 検査・放射線部 生理検査室)	277頁

ポスター14 オントロジー・言語処理・解析

11月16日 (金) 14:40~16:00 J2会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	平松 治彦 (兵庫医科大学)	
2-J2-3-1	処方時の薬物相互作用提示システムの構築をめざした薬効薬理オントロジーの設計 早川 雅代 (東京大学大学院医学系研究科医療情報経済学分野)	278頁
2-J2-3-2	マンモグラフィ内外斜位方向撮影技術に関するオントロジー構築 谷川原 綾子 (北海道大学大学院保健科学院)	278頁
2-J2-3-3	オントロジーに関する英文論文抄録を対象とした使用目的の分類 福田 晋久 (独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター 放射線科)	278頁
2-J2-3-4	電子カルテに記載された少量情報を用いた意思決定の道筋解析と展開予測に及ぼす暗黙知の影響 渡辺 淳 (関西医科大学 大学情報センター)	279頁
2-J2-3-5	ロジック・ツリーを用いた情報共有のための電子カルテ機能の可視化 横岡 由姫 ((独)放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター医療情報室)	279頁
2-J2-3-6	視覚障害者向け医療文書作成用の文章表現換言プログラム 三浦 研爾 (神戸大学大学院医学研究科内科系講座医療情報学分野)	279頁
2-J2-3-7	外国人に対する受付クランク支援システムの構築 岡 史紘 (釧路公立大学)	280頁
2-J2-3-8	「ポケットプリセプター」を目指した構造化看護手順ブラウザ: CHARM Pad 西村 悟史 (大阪大学産業科学研究所)	280頁

ポスター15 健診・健康管理

11月16日 (金) 16:10~17:10 J2会場 (朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット)		
座長	大佐賀 敦 (秋田大学医学部附属病院 医療情報部)	
2-J2-4-1	高齢者における転倒および骨折受傷経験に関連する要因の定量的評価ーながおかヘルシープラン21推進事業 健脚度測定調査に基づく解析ー 森脇 健介 (新潟医療福祉大学 医療経営管理学部 医療情報管理学科)	281頁
2-J2-4-2	介護予防における一次予防事業にて参加者および事業者へのフィードバックできる包括評価システムの開発 大西 丈二 (奈良県立医科大学地域医療学講座)	281頁
2-J2-4-3	Facebookページと連動するSOAによる健康診断ナビゲーションシステムの提案と評価 河原 芳昭 (南山大学 / (株) アルファスタッフ)	281頁
2-J2-4-4	健診施設合併にともなう健診システム統合と個人情報データ移行における問題点 中野 裕紀 (大阪がん循環器病予防センター循環器健診部門 / 大阪大学大学院医学系研究科)	282頁

2-J2-4-5	人間ドックデータにおける脱落サンプルのもたらす影響 小林 隆司（東京大学大学院医学系研究科 臨床情報工学分野）	282頁
2-J2-4-6	JPEG+Exif互換形式を容器として利用する健康モニター機器のデータ取り扱い形式 平松 達雄（九州大学大学院医学研究院予防医学分野）	282頁

HyperDemo 1

11月16日（金）9:30～11:00 K会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）

座長 新里 雅則（アイテック株式会社）

2-K-1-1	タクトイルスイッチを用いた離床センサシステム 花田 英輔（島根大学医学部附属病院医療情報部）	284頁
2-K-1-2	院内システム開発の工夫—DOM操作による効率化— 佐藤 泰正（NTT西日本東海病院）	284頁
2-K-1-3	ITR-Analysis Tools: インタラクション分析に基づく教材化支援 中道 上（南山大学）	284頁
2-K-1-4	胸部単純撮影における画像診断学習システムの開発 笹井 浩介（コニカミノルタエムジー株式会社 開発本部）	285頁
2-K-1-5	臨床検査項目分類コードJLAC10検索ソフトウェア「Jラッコ」の開発と評価 吉田 裕一（東京大学医学部附属病院）	285頁
2-K-1-6	スレート型端末を用いた多言語問診票作成システムの開発 福島 拓（和歌山大学）	285頁

HyperDemo 2

11月16日（金）14:40～16:10 K会場（朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 1F ウェーブマーケット）

座長 内藤 道夫（藤田保健衛生大学医療科学部 医療経営情報学科）

2-K-2-1	院内無線LANにおけるスマートデバイスの利活用とセキュリティの考察 岩丸 宏明（シスコシステムズ合同会社）	286頁
2-K-2-2	SSL-VPNの安全性を高めるLR-AKE認証の検討 木村 映善（愛媛大学医学部附属病院医療情報部）	286頁
2-K-2-3	Electronic Data Capturingによるデータ収集のための動画マニュアルを用いた 多施設共同研究支援の試み 逸見 治（北里大学医学部附属臨床研究センター）	286頁
2-K-2-4	料理の新規登録を考慮した高齢者のための簡易栄養管理システムの開発 川島 基子（和歌山大学）	287頁
2-K-2-5	クラウド型健康支援サービスの導入と活用事例 楠本 嘉幹（和歌山大学大学院システム工学研究科）	287頁